

平成21年度評価問題「ゆうチャレンジ」（熊本県学力調査） 小学校4年 算数 出題のねらい等

連番	大問	中間	小問	領域及び学年	学習指導要領の内容	出題のねらい	観 点				主に「知識」に関する問題	主に「活用」に関する問題
							算数への関心・意欲・態度	数学的な考え方	数量や図形についての表現・処理	数量や図形についての知識・理解		
①	1	(1)		数と計算 3年	A (3) イ 2位数×2位数の乗法	2位数×2位数の乗法ができること。			○		○	
②		(2)		数と計算 4年	A (3) イ 2位数÷1位数の除法	2位数÷1位数の除法ができること。			○		○	
③		(3)		数と計算 4年	A (3) イ 3位数÷1位数の除法	3位数÷1位数のあまりのある除法ができること。			○		○	
④		(4)		数と計算 4年	A (4) ウ 小数の減法	整数－1／10の位までの小数の減法ができること。			○		○	
⑤	2	(1)		数と計算 4年	A (1) ア 億、兆の数の表し方	十進位取り記数法を用いて、数を考えることができること。		○				○
⑥		(2)		数と計算 4年	A (1) ア 億、兆の数の表し方	大きな数の数系列を理解していること。				○	○	
⑦		(3)		数と計算 4年	A (1) ア 億、兆の数の構成	大きな数を10でわった数を表すことができること。			○		○	
⑧	3			図 形 3年	C (1) ア 箱の形	箱の形を構成する要素について理解していること。				○	○	
⑨	4	(1)		数と計算 4年	A (4) ア 小数の意味	小数の意味と表し方について理解していること。				○	○	
⑩		(2)		数と計算 4年	A (4) ウ 小数の加法，減法	小数の減法の計算ができること。			○		○	
⑪		(3)		数と計算 4年	A (4) ア 小数の意味	身の回りで使われている小数を見つけようとする事。	○					○
⑫	5	(1)		図 形 4年	C (1) ア 正三角形	図形を構成する要素に着目して，三角形の中から正三角形を選ぶことができること。		○			○	
⑬		(2)		図 形 4年 4年	C (1) ア 正三角形の定義 C (1) ウ 円の性質	図形を構成する要素と円の性質を関連付けて，正三角形になる意味を説明することができること。		○			○	
⑭	6	(1)		量と測定 3年	B (1) イ，エ 重さ	計算を用いて，重さを求めることができること。			○		○	
⑮		(2)		量と測定 3年	B (1) イ，エ 重さ	全体の重さと1個分の重さから，全体の個数の求め方を考えることができること。		○				○
⑯	7	(1)		図 形 4年	C (1) ウ 球の直径，半径	中心のわからない球の直径の大きさを見つけようとする事。	○					○
⑰		(2)		図 形 4年 3年	C (1) ウ 円と球 C (1) イ 長方形の辺の長さ	球の直径の大きさと長方形の縦と横の長さに着目し，ボールが箱に入るかどうかを考えることができること。		○				○
⑱	8	(1)		数量関係 4年	D (1) イ 折れ線グラフ	変化の様子を折れ線グラフに表すことができること。			○		○	
⑲		(2)		数量関係 4年	D (1) イ 折れ線グラフ	折れ線グラフに表すよさについて，理解していること。				○	○	
⑳		(3)		数量関係 4年	D (1) イ 折れ線グラフ	折れ線グラフから変化の様子や特徴を考えることができること。		○				○